

平成 26 年度岩手県農地中間管理事業の実施状況に対する意見

- 1 平成 26 年度の岩手県における農地中間管理事業の実施状況については、目標面積（2000 ヘクタール）に対し、借入 3842 ヘクタール、貸付 2359 ヘクタールとなり、目標を上回ったところであり、評価する。
- 2 事業の効果的な実施のため、
 - 1) 土地改良事業との連携など、事業の重点化を図ること。
 - 2) 出し手の意識を変えるような普及啓発活動を実施すること。
 - 3) 事業をスムーズに実施できるよう事務手続きの改善を図ること。

平成 27 年 6 月 24 日

農地中間管理事業の推進に関する法律第 9 条第 4 項の規定に基づく意見を上記のとおりとする。

公益社団法人岩手県農業公社
理事長 工藤孝男 様

岩手県農地中間管理事業評価委員会
委員長 佐藤和憲